



# 巖 神 青

第九回  
親子禊鍊成会

開催

### 第9回親子禊練成会

青少年教化育成事業として開催している親子禊練成会も第九回目となり、昨年度に引き続き沿岸での開催となった。

本年は、陸前高田市 矢作町の天照御祖神社を研修会場にお借りし、矢作川での禊を主に、平成三十年八月六日(月)に会員十四名、児童二十四名、保護者五名の計四十三名の参加を得て開催した。

前日大雨となり、矢作川が増水していたが、支流にて無事に禊を行うことができた。

開講式に先立ち、同社を正式参拝、開講式には来賓に神社庁副庁長 坂本広行様、神社庁気仙支部長荒木眞幸様、駒形神社宮司 山下 明様を迎え祝辞と激励を賜った。

第一講では、「日本の季節と神様」と題し、瀧本会員が二十四節気を中心に

講演。第二講では、千葉常任委員による禊、昼食後第三講では、長谷川地区委員が装束について説明の後、児童が狩衣の着装体験を行った他、恒例となったすいか割などのレクリエーションを楽しんだ。



### 藤原たかし 時局講演会

七月十四日(土) 標記講演会が開催され、当会から五名の会員が出席した。

塩谷立衆議院議員が講演弁士として講演した。藤原衆議院議員は懇親会に先立ち演説し、農業政策、ILC誘致、地域活性化に向けて力強く邁進していくことを誓った。





鶯宿川での禊

堀内克彦先生  
「神社と人をつなぐ7つの要素」河野まゆ子先生  
「時代の最先端と変わらない本質の両立」

平成三十年度  
東北六県神道青年協議会 禊錬成会 当県が主管し開催

標記研修会は、平成三十年六月四日（月）～五日（火）、ホテル森の風鶯宿を研修会場に、鶯宿川を禊場として開催した。大変暑い二日間であったが、川は雪解け水で大変冷たく、荒木講師の指導の下、素晴らしい禊を行うことができた。

開講式には、岩手県神社庁長 藤原隆磨様に、閉講式には同副庁長 坂本広行様に御臨席賜り、また神道青年全国協議会 佐野会長をはじめ役員の皆様、多くの当県歴代会長にも駆けつけていただいた。

講義は、第一講に株式会社社寺社旅・代表取締役社長の堀内克彦先生、第三講に株式会社JTB総合研究所主席研究員の河野まゆ子先生にご講演賜り、特にも現在の神社に取り入れるべき要素を多く紹介いただくなど、非常に刺激的で気付きや学びの多い貴重な時間を共有することができた。

## 創立七十周年事業 歴代会長座談会

七月四日(水)奥州市水沢の駒形神社を会場に、創立七十周年記念事業 歴代会長座談会を開催し、第二十四代荒木会長、第二十五代山下会長、第二十七代 吉田会長、第二十八代 菅原会長をお招きした。現任高橋会長が司会を務め、東日本大震災への対応や親子禊錬成会、そしてこれからの青年会活動への期待など、約一時間にわたり話し合った。



座談会の後は、会場を移し会員を交えて意見交換会・懇親会が開催された。

尚、座談会の内容については創立七十周年記念誌に掲載されることとなっている。

## 平成三十年豪雨 募金活動



八月二十二日(水)岩手県神社庁神社関係者大会会場にて、例年の通り当会の事業頒布品の紹介を行った他、西日本の豪雨の被災地区に対して募金活動を行い、多くの皆様から協力をいただいた。

募金は神道青年全国協議会を通じ、中国・四国地区神道青年協議会に贈呈される。

### 活動報告

(自平成三十年五月至八月)

五月二十二日 第七回役員

会(盛岡八幡宮)・岩手護國

神社清掃奉仕活動

六月四日～五日 東北六県

神道青年協議会禊錬成会

(ホテル森の風鶯宿・鶯宿

川)

六月十七日 藤原たかし国

政報告会並びに受賞祝賀

会(みちのく城址温泉 み

どりの郷)

六月二十四日 魚賀波間神

社植樹活動

七月四日 歴代会長座談会・

意見交換会並びに懇親会

(駒形神社・リサーチユ四

季の抄)

七月十一日 盛岡八幡宮・岩

手護國神社 藤原隆麿宮

司神職身分特級祝賀会助

勢(盛岡グランドホテル)

七月十三日 親子禊ボスタ

ー配布並びに社頭掲示依

頼活動(陸前高田市内)

七月十四日 藤原たかし時

局講演会(プラザイン水沢)

七月二十六日 第八回役員

会(盛岡八幡宮)・岩手護國

神社清掃奉仕活動

八月六日 第九回親子禊錬

成会(陸前高田市 天照御

祖神社・矢作川)

八月二十二日 事業頒布品

頒布活動並びに平成三十

年豪雨募金活動

発行所 岩手県神道青年会  
住所 二戸市福岡字松の丸二一呑香稻荷神社社務所内  
電話 〇一九五・二三三・二〇四二  
FAX 〇一九五・二三三・八九〇三